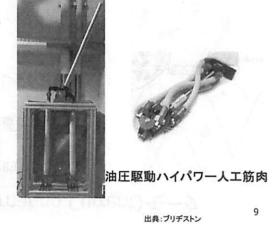
マッキンベン型アクチュエータ

- ゴムチューブの周囲をスリーブと呼ばれる網で覆った構造
- 空気(油圧のものもある)を注入するとゴムチューブが膨らんで収縮する
- 利由タる
- 人工筋肉として使われる





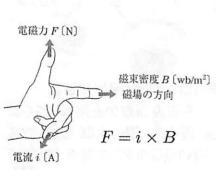
コイル



直流(DC)モータ(Direct Current motor)の原理

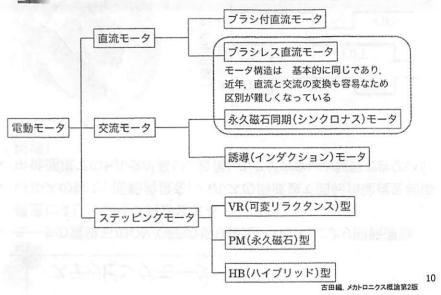
上向きのカ

- 電磁力によって回転させる
- 磁場の中のコイルに電流を流すと、コイルは回転する



磁場の方向
F = i × B
プレミングの左手の法則
コイルが水平のときの作用
図出典:川嶋・只野、絵ときでわかるロボット工学第2版

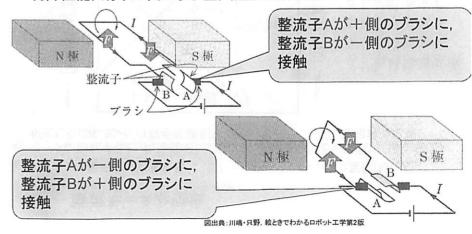
電動モータの分類





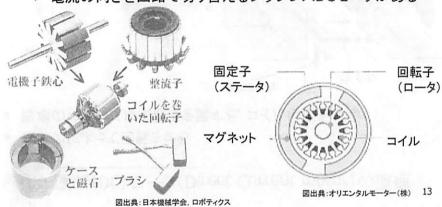
直流(DC)モータ(Direct Current motor)の原理

- 電源が直流
- ブラシと整流子により、コイルの回転角に応じて電流の向きを切替え
- 制御性能, 効率が高い。小型, 軽量で大出力



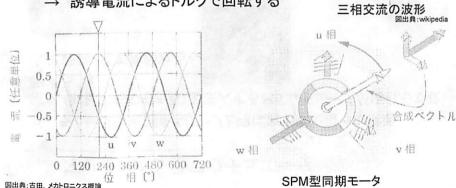
直流(DC)モータ(Direct Current motor)の構造

- 実際は、多数のコイルを巻いた回転子が回転する
- 制御性能,効率が高い。小型,軽量で大出力
- ブラシと整流子の摩擦がある
 - → 電流の向きを回路で切り替えるブラシレスDCモータがある



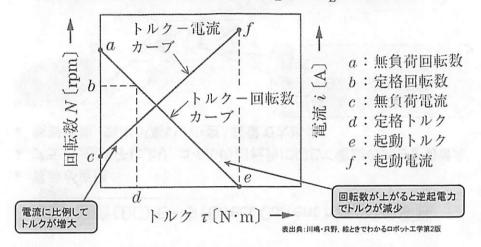
交流(AC; Alternating Current)モータ

- 工場→ 三相交流 が一般的
- 永久磁石(PM)同期モータ
 - → DCモータと基本構造は同じ
- 誘導モータ
 - → 誘導電流によるトルクで回転する



直流モータの特性

- $T = K_T i$ $(K_T: h u f c b f N m/A]$
- = モータが回転すると、角速度ωに比例して、回転を妨げる逆起電力(誘起電圧)が生じる(フレミングの右手の法則) $E=K_E\omega$ (K_E : 逆起電力定数)



ステッピングモータ

- モータの電磁石のON/OFFの切り替え(パルス)により回転運動
- 構造により、ステップ角が定まる
- パルスの数で、回転角度を、パルスの周波数で回転角速度を制御
- 中低速域でのトルクが高い、負荷トルクが大きいと制御できない(脱調)

